

令和2年度 身体障がい者野球体験会 （報道提供資料）

身体障がい者の野球チームをご存じですか？ 1993年に「日本身体障害者野球連盟」が設立され、1998年に「財団法人日本障害者スポーツ協会」認定種目団体となりました。

現在、連盟に登録している身体障がい者の野球チーム数は全国で37チームあり、953人が活動しています。毎年5月・11月には全国大会を開催、4年に1度は世界大会も開催しており、世界中で身体障がい者野球が行われています。残念ながら香川県内にはチームがなく、丸亀市体育協会を中心にチーム創設の動きがありません。

つきましては、下記の日程で「体験会」と徳島・愛媛から2チームを招き、「交流試合」を行います。

1. 日時：2020年10月31日（土）

- ・身体障がい者野球「体験会」 10:00~12:00
- ・障がい者連合チーム VS 健常者連合チームによる「交流試合」 13:00~

2. 会場：レクザムボールパーク丸亀（丸亀市民球場）

3. 対象：身体障がい者野球に興味をお持ちの方（健常者も含む）ならどなたでも参加可能（年齢・性別不問）

4. 計画実施までの背景

来年、東京オリンピック・パラリンピックが開催予定で、注目が集まっています。パラリンピック終了後も、障がい者の継続したスポーツ活動の実践を支援していく必要があり、丸亀市体育協会としても自発的な競技スポーツ活動をサポートしたいと考えています。

丸亀には、バリアフリー化された市民球場がありながら、現在、徳島・愛媛・高知の3県のような身体障がい者野球チームがなく、2019年に関係者を通じ、身体障がい者野球チーム「徳島ウイングス」代表の西上さんの協力を得て、徳島県で練習に参加しました。

グラウンドに立っている選手たちは、昔、野球をしていたが、事故や病気などにより、夢半ばで野球を断念してしまった方や、生まれながらの障がいがありながら夢中でプレーをしていた方たちです。そんな選手たちの姿を見て、香川県に同じ境遇の方がいるのであれば支援したいと考え、香川県初の野球チーム設立に向けて準備を進めています。今後は、丸亀を拠点に、香川県初となる身体障がい者野球チームを設立し、四国4県の交流大会をレクザムボールパーク丸亀で開催することが当面の目標です。

5. 身体障がい者野球とは

【登録条件】 身体障がい者手帳（肢体不自由者）・療育手帳（3名のみ）の所持者12人以上

【主な基本ルール】身体障がい者野球で使用するのは軟式ボールで、ルールは基本的には一般の野球と同じですが、障がいのあるすべての人が野球を楽しめるよう、障がい程度の差、体力や年齢などを考慮して、打者代走や盗塁禁止などルールに様々な工夫をしています。

6. 丸亀市での取り組み

レクザムボールパーク丸亀（丸亀市民球場）を拠点に、県内初の身体障がい者野球チーム設立を目指します。

7. 身体障がい者野球体験会の内容

- ・協力チーム 身体障がい者野球チーム「徳島ウイングス」「愛媛ブレイド」
- ・午前の体験会では、短い時間でキャッチボールやティーバッティングなどを行い、最後に簡単なミニゲーム（試合形式）を体験。
- ・午後からは、徳島ウイングス・愛媛ブレイドによる障がい者連合チーム VS 体験会に参加した健常者連合チームとの交流試合を開催予定。

※障がい者連合チームには、体験会参加の障がい者も、障がい者連合チームの一員として出場できます。

8. 問い合わせ先 公益財団法人 丸亀市体育協会（レクザムボールパーク丸亀） TEL：0877-35-8200

Mail：m-bp@juno.ocn.ne.jp

FAX：0877-21-4356

